

第1回仏生寺カローリング大会開催

住民交流部会



▲大会の様子

成績

- 優勝：寺中Bチーム
- 次勝：寺中Aチーム
- 3位：惣領Eチーム



▲昼食のイノシシ汁



仏生寺公民館カローリング大会

地域づくり協議会が共催する仏生寺公民館住民交流カローリング大会が、11月9日（日）、旧仏生寺小学校体育館で開催されました。27チームの参加があり、地区住民約120名余りが交流を深めました。この大会の昼食は、防災訓練（大鍋の炊き出し）の一環として、各集落の輪番制で行うことにしています。



▲大会の様子



▲炊き出しの様子

成績

- 優勝：鉾根Cチーム
- 次勝：鞍骨Aチーム
- 3位：大窪Bチーム

ペタンク大会

8月4・6・8・11日の4日間、旧仏生寺小学校運動場において、ナイターで27チームが参加して開催されました。

成績

- 優勝：脇之谷内Bチーム
- 次勝：大覚口Cチーム
- 3位：大窪Aチーム

～地域づくり計画策定へ向けた取り組み開始！～

地域づくり計画とは、地域をよりよいものにしていくため、地域住民が主体となってつくる仏生寺地区の総合的な将来計画です。

三重県伊賀市（^{つげ}柘植地区）視察



▲柘植地区の紹介 清水会長

柘植地区からのアドバイス

- ・避難場所などを考える際、女性の視点は非常に大事だ。
- ・指導者（リーダー）の育成が重要だ。
- ・“向こう三軒両隣” お互いの信頼と絆で情報を共有することが大事だ。

など



▲視察の様子

防災・防犯部会

自主防災の取り組みを学ぶため、7月19日（土）、三重県伊賀市柘植地区（柘植地域まちづくり協議会）を視察しました。

この研修会には、防災・防犯部会の取り組みとして仏生寺地区自主防災会（自治振興委員）、民生委員、仏生寺消防分団等から18名が参加しました。

柘植地域まちづくり協議会は、平成21年度に「三重防災大賞」（三重県）、平成22年度に「防災まちづくり大賞」（総務省）を受賞するなど、自主防災の取り組みが高く評価されています。

柘植地域まちづくり協議会の取り組み（一部）

- 災害時安否確認マニュアルの作成
地域住民だけで3、4日対応できる仕組み。
→災害発生直後、行政の支援は期待できない。
- 安否確認・避難支援登録シートの作成
災害時に援護を必要とする人など、一人ひとりの情報を把握する。
 - ・各世帯の家族構成
 - ・日中の連絡先
 - ・障害の有無
 - ・支援の要否 など
 →個人情報の管理を徹底することが必要。
- 防災マップの作成
地域住民が参加してまち歩きを実施。防災の視点から区単位でマップを作成。
- 防災（減災）ハンドブックの作成
柘植地区住民への防災意識啓発用冊子。
→全戸配布。

地域づくり協議会の各部会の代表者らが、地域づくり計画策定に向け、8月27日（火）、全体研修会を行いました。今後は部会ごとに話し合いが行われます。

この日は、氷見市社会福祉協議会の飯田氏を講師に、現在と20年後の未来を比較し、各部会の視点から、地域が掲げる問題や将来の展望などを出し合って発表を行いました。



▲発表の様子



《各部会の発表》 20年後こうなったらいいな。（一部）

- ・子供からお年寄りまで楽しめるまちに！（総務部会）
- ・皆が地域を愛している（総務部会）
- ・20年後も健康！（住民交流部会）
- ・孫が生まれてほしい（住民交流部会）
- ・空き家をゲストハウスなどで活用（防災・防犯部会）
- ・子供が安心して遊べる環境に！（防災・防犯部会）
- ・男の人が集まる会があったらいい（福祉健康部会）
- ・会社組織をつくって雇用を創出する（福祉健康部会）

住民交流部会は、9月16日（火）、地域づくり計画策定にむけ、カローリング大会の開催予定や体育館等の維持管理などについて話し合いました。

- ・カローリング大会は、6月と11月に開催する。
- ・夜間ペタンク大会は、8月に開催する。
- ※両大会運営は、社会体育推進協議会へ委託する。
- ・カローリング用具の管理は、公認審判資格保有者である中田嶺生氏（惣領）に依頼する。
- ・カローリング用具の使用料、貸出料は、口座振込み（農協口座）とする。
- ・体育館の利用申し込みの受付をパソコンやスマートフォンでも行えるようにする。

など

住民交流部会



▲話し合いの様子

～地域づくり計画策定に向けた取り組み開始！～

総務部会による地域づくり計画策定に向けた話し合いは、10月1日（水）、公民館で行われました。

総務部会

話し合いでは、従来から各集落・各種団体が取り組んでいる事業のほか、新たに「仏生寺地区の歴史」について学ぶ取り組みを計画の中に盛り込むことが決まりました。

《従来からの取り組み》

- ・ 清掃活動（旧仏生寺小学校周辺、公共施設、イタセンパラ保護池周辺、三千坊遊歩道など）
- ・ 施設（体育館、公民館、運動場など）、用具等（カローリング用具など）の維持管理

《新たな取り組み》

- ・ 仏生寺地区の歴史について学ぶ（例：勉強会、現地見学会など）

祝



「イタセンパラを守る市民の会」（惣領）が、平成26年度うらおい環境とやま賞（光の賞）を受賞し、11月14日（金）「富山県景観づくりフォーラム2014」にて、石井隆一富山県知事から表彰状と記念品が授与されました。

イタセンパラ保護池周辺の草刈り等の地道な活動が、周辺の里山景観の保全につながっているとして専門の先生方から高く評価されました。

福祉健康部会では、これまでの取り組みの効果を検証し、課題等を整理したうえで、地域づくり計画にどのように反映させるかを話し合います。

福祉健康部会

10月30日（木）は、部会を構成する民生委員と健康づくりボランティアの方々が集まり、①外出支援活動、②ふれあいランチサービス、③シルバー談話室、④仏生寺っ子広場、⑤各種団体助成、について活動内容の確認と効果、課題を話し合いました。

婦人会がなくなり、ふれあいランチサービスが休止中であるほか、仏生寺っ子広場は、児童を見守る方が不足しているなど、活動を支える担い手不足が指摘されました。

次回は、⑥敬老祝い品の贈呈、⑦ウォーキング、⑧ガン対策の旗立て、⑨こんにちは赤ちゃん事業について話し合いを行います。



★ボランティア大募集★

仏生寺地区地域づくり協議会では、外出支援（車の運転又はその助手）、広報編集・発行のボランティアを募集します。活動日数は年に数回の予定です。

【問い合わせ】屋敷（Tel91-6467）又は西尾（Tel91-6651）